



令和 3 年 4 月 13 日 (火) 例会 (第2806回) 報告 (曇) No.2634

出席率 …… 27/36 75.00% 第2804回補正出席率 …… 27/38 71.05% コロナ対策例会

来訪者(米子東RC) 木美、楠 (米子南RC) 大谷、清水、松村、松浦

Zoom出席 市場、福嶋、松井

欠席者 喜多村、酒井(博)、定秀、屬、中村、堀田、松本(勝)、三輪、村山

メイクアップ(IM) 小林、瀬戸 (5RC野球会議) 3名

出席免除 足立、岡空、酒井(英)、増谷、渡辺(昇)

◆会長時間 瀬戸良三 会長

今日は、定例会場の食事提供に支障があり、ここ台場公園での移動例会となりました。天候が悪い中ですが、多数出席いただき有り難うございます。こういう環境で例会ができるのも新鮮な感じがします。ただ、屋外で「点鐘・ソング・肘タッチ」をするのは周囲に変な印象を与えかねないと思い省略する予定でしたが、本番はソングも肘タッチもさせていただきます。また、先日、鳥取市で開催されたIMに小林次期G補佐と出席しましたので、その様子は週報で報告いたします。



◆幹事報告 鷺澤美紀 幹事

◎米子RCより「第2G新旧会長幹事会ご案内」 ◎地区R財団事務所より「Rカード取得実績」 ◎境夢みなとターミナルより「花火駅伝協賛のお願い」 ◎「ハンガーゼロ・ニュース4月号」が届く ◎次週(4/20)は、アグニで100万\$例会の予定

◆定例理事会報告 鷺澤美紀 幹事

【議題】①市への検温器寄贈決算報告[審議]→承認 ②バーベキュー親睦・夜話集会事業(案)[審議]→承認 ③2021-22年度各委員について[審議]→承認 ④2021-22年度地区補助金事業(案) [審議]→承認 【その他】◎岩崎G公式訪問…7/27(火)A方式 ◎クラブ協第1回6/1、第2回6/22、第3回7/13(火)各18:30～ ※会場は今後検討

◆例会変更(受付=ビジター受付、定刻・ANAクラウン米子)

- ☆米子中央RC 4/22(木) 移動例会 ビジター受付あり
☆米子南RC 4/26(月) 休会(定款7条) ビジター受付無
☆米子東RC 4/28(水) 休会(定款7条) ビジター受付無
☆米子RC 4/30(金) 休会(定款7条) ビジター受付無

◆4月行事予定(母子と健康月間)

4/25(日) 地区研修・協議会(とりぎん文化会館)

— スマイルBOX —

◎結婚祝 田中 【台場での移動例会】◎よろしくお祈いします 瀬戸 ◎無事終わりますように！ 長石、鷺澤 ◎何とかかなると 中田 ◎楽しみです 谷田 ◎境港RCの2輪の桜を楽しんで 木村 ◎サクラ散る 小坂 ◎松山選手よくやった！ 庄司 ◎米子信金野球部 天皇杯米子市予選、優勝しました。中木 ◎松江市は選挙です！ 北國 ◎なかなか出席できず申し訳ありません 浜田(貴) ◎スマイルに協力 川田、赫、友森

27(火) 休会(定款7条)

ク バーベキュー親睦・夜話集会(18:30～ いろは屋上)

◆委員会報告

◎情報委員会…谷田真基 委員長

忘年家族会中止の代替として「バーベキュー親睦&夜話集会」を企画しましたので、ご参加ください。

4/27(火)18:30～「いろは」屋上にて。天候やコロナで中止の場合は、別途お知らせいたします。

— プログラム—「第1G・第2G合同IM報告」—

瀬戸良三 会長

4/10(土)鳥取北RC主催の「合同IM」に、小林次期G補佐と二人で出席しました。今年はコロナ禍のため、各クラブからの参加は3名以内に絞っての縮小開催でした。各講演の報告をします。

基調講演「ロータリーの過去・現在・未来」

講師：伊藤文利 パストガバナー

41年間のロータリー生活で感じたことを話されました。ロータリーに完成品はなく、常にチェンジ・チェンジが必要。ロータリーが今まで続いてきた理由は、変化に最も適応した



団体であるから。また、生きるとは人生を学ぶ事。「超我の奉仕」とアーサー・シュルドン提唱の「最もよく奉仕するもの最も多く報いられる」がロータリーの公式標語。withコロナ、withロータリー…「常に進化し、時には革命的にならなければならない」という言葉で締めくくられ、その内容の示すところはロータリーに限らず、素晴らしい講演でした。

記念講演「気候変動が我が国の自然災害に与える影響とその適応」

講師：京都大学防災研究所 森 信人 教授

気候変動予測とは、シミュレーションによって人間活動への影響の度合いを調べようとするものです。既に、産業革命以前より地球全体の平均気温が1℃上昇を記録。2100年にはどうなるのか？このままでは4℃気温上昇が予測されます。しかしこれは、2030年までにCO2削減の努力をすれば、2℃の上昇で抑えることもできる。もちろん各国全体がその努力をしない限り、温暖化で起きる海面上昇、強い台風等の災害は避けて通れないと思います。改めて今より一層の危機感を感じました。



今回(4月20日)プログラム

「コロナ禍でやっていること」

岡空晴夫 会員

次回以降プログラム

(4月27日) 休会 (5月4日) 休会 (5月11日) 「未定」

(定款7条) (みどりの日) 担当：青少年奉仕委員会